

# ワラジムシ目 (等脚目)

布村昇<sup>1</sup>

## はじめに

等脚目甲殻類は温帯から亜熱帯にかけて多くの種が分化している仲間で、高緯度地方や高山地帯など温度の低い地域には、低温に適したごく限られた種類のみが生息するか、または生息がまったく見られない場合が多い。

また、陸産等脚目も本来海産のグループに由来すると考えられるため、海岸、海岸林などに多様なグループが生息するが、海岸から遠くはなれた場所では、いくつかの科を欠くことが知られている。したがって、富士山は温度が低すぎ、また、海岸からも遠いので多様な種の生息は少ないことが予想された。

なお、従来、わが国において、富士山のような高山域における等脚目調査例は少なかった。土壤動物が県内一円で精査された栃木県(布村 2002)、恩藤らがおこなった一連の調査(恩藤 1968 など)、布村らが富山県立山黒部アルペンルートで行なった調査(布村ら 1999)や富山県有峰地域で行なった調査(布村・平内 1996)が報告されている程度である。

それらを見ると高山帯はほとんどニホンヒメフナムシ *Ligidium japonicum* ばかりで、1,600m を越すと、それもいなくなることが多い(栃木県では2,000m を越す地帯でも生息が確認されている)。一方、バラリエティに富んでいるのは500m 以下である。

## 調査方法

ツルグレン法を基本にして、見つけ採りを併用した。なお、土壤の採取に関しては「土壤動物概説」の調査方法を参照されたい。

## 調査日および調査者

調査日および調査者は「土壤動物概説」に記された通りである。共通調査地点を中心に調査を行なったが、河口湖町や富士林道など一部共通調査地点以外での見つけ採り調査を加えた。

## 結果および考察

本調査の結果、表1に示す科種が確認された。共通調査地点ではニホンヒメフナムシのみが採集された。それ以外の地点から、人為の影響の強い場所を指標するワラジムシ *Porcellio scaber* とオカダンゴムシ *Armadillidium vulgare* が採集された。貴重種や注目種は全く確認されなかった。

このように標高の高い場所、気温・地温の低い場所にあつては、わが国ではニホンヒメフナムシ1種が出現することが多い。富士山の今回の調査地は温度が低すぎると思われる。今後、標高の比較的低いところ、微地形で凹になって、湿度がやや高いところ、土壤のやや深い層(A層など)、洞穴、人間営為の有る場所、特に石の下、ベニヤなどのゴミの下、クロナガアリなどのアリの巢の中、微妙な凹凸の凹の部分などが調査されれば別の種がいる可能性がある。

表1 確認されたワラジムシ目

No. 科	種	調査地点 (St.)								
		1	2	3	4	5	6	7	その他	
1	フナムシ ニホンヒメフナムシ	<i>Ligidium japonicum</i>	Verhoeff			○	○	○		
2	ワラジムシ	<i>Porcellio scaber</i>	Latreille						○	
3	オカダンゴムシ	<i>Armadillidium vulgare</i>	(Latreille)						○	
出現種類数				0	0	0	1	1	1	0

<sup>1</sup> 富山市科学文化センター

## 文献

- Nunomura N(1983a) Studies on the terrestrial isopod crustaceans in Japan I. Taxonomy of the families Ligiidae, Trichoniscidae and Olbirinidae. Bull. Toyama Sci. Mus., 5: 23-68.
- 布村昇(1991)ワラジムシ目(等脚目). *in* 青木淳一監修, 日本産土壌動物検索図説. Figs. 169-202, pp. 58-64. 東海大学出版会, 東京.
- 布村昇(1993)ワラジムシ目(等脚類). *in* 環境庁自然保護局野生生物課編, 本産野生生物目録: 本邦産野生動植物の種の現状(無脊椎動物I). pp. 87-89. 自然環境研究センター, 東京.
- 布村昇(1998)尾瀬の等脚目甲殻類 *in* 尾瀬の総合研究 尾瀬総合学術調査団. 651-653.
- 布村昇(2002)ワラジムシ類(等脚類) *in* 栃木県自然環境基礎調査とちぎの土壌動物, 149-156.
- 布村昇・平内好子(1996)土壌動物 有峰の土壌動物. *in* 富山市科学文化センター(編)常願寺川流域(有峰地域)自然環境調査報告書. 233-267.
- 布村昇・宮本望・平内好子・小川徳重(1999)立山の土壌動物と貝類 *in* 立山地区動植物多様性調査報告書. 富山県. 147-200.
- 布村昇・山本栄治(2000)小田深山とその周辺のワラジムシ類. *in* 小田深山の自然 I : 839-843.
- 恩藤芳典(1968)八甲田および隣接地域における陸産等脚類の調査研究. 各種生態系における二次生産構造の比較研究 昭和 42 年度研究報告. 45-55.
- 恩藤芳典(1969)飛騨御岳山における陸産等脚類の調査結果. 各種陸上生態系における動物群集の調査と自然保護の研究. 昭和 43 年度研究報告. 58-70.
- 恩藤芳典(1969)石鎚山地域における陸産等脚類の調査結果. JIBP 主調査地、石鎚山地域動物相報告 V. 44-62.
- 寺田美奈子(1992)利尻島における陸産等脚目の分布の概観. 利尻町立博物館年報, 11 : 27-30.

# 陸生ソコミジンコ目

菊地義昭<sup>1</sup>

## 調査の目的

森林の落葉堆積物(リーフリター)には、陸生ソコミジンコが生息している。富士山のソコミジンコ相を明らかにするために今回調査を行なった。

## 調査地と抽出方法

富士山北麓における7カ所(St. 1~7)の採集地で採集を試みたがソコミジンコが発見されたのは3カ所であった。

Station 4の夏緑広葉樹林で採集した落ち葉を乾式のツルグレン装置にかけたところ、ソコミジンコが抽出できた(伊藤私信)。精査したところ、すべてツクバソコミジンコ *Moraria tsukubaensis* の雌であった。

他の抽出は洗浄法で行なった(Kikuchi 1984)。双眼実体顕微鏡下でパスツールピペットを用いてハンドソーテングにより取り出した。ソコミジンコは両面検鏡可能なH-Sスライドにホイヤー液で抱埋後、位相差顕微鏡により同定された。同定には青木淳一編の日本産土壤動物(1999)のソコミジンコ目を参考にした。

## 調査日および調査者

調査日および調査者は「土壤動物概説」に記された通りである。

## 調査結果

採集地点は次のごとし。

### Canthocamptidae 科

*Epactophanes richardi*

チビソコミジンコ

Station 2, Station 5, Station 6.

*Moraria tsukubaensis*

ツクバソコミジンコ

Station 4

## 考察

砂礫間隙水のソコミジンコはパッチ状の生息分布をしている。したがって土壤中の水分条件にマイクロハビタットの違いがあると、洗浄法でとれずに乾式のツルグレン装置で抽出されることは、決して不思議なことではないと考えられた。

## 参考文献

Kikuchi, Y. (1984) Morphological comparison of two terrestrial species of *Moraria* (Canthocamptidae, Harpacticoida) from Japan, with the scanning electron microscope. Crustaceana, supplement 7: 279-285.

Kikuchi, Y. (1991) A new species of terrestrial harpacticoid copepods from forest litter in central Japan. Publ. Itako Hydrobiol. Stn., 5: 27-34.

菊地義昭(1999)ソコミジンコ目. 青木淳一編 日本産土壤動物. 東海大学出版会, 東京 pp. 561-568.

<sup>1</sup> 茨城大学広域水圏環境科学教育研究センター

# クモ目

菅波洋平<sup>1</sup>

## はじめに

本調査は、富士山（富士北麓地域）に生息するクモ類と生息環境の実態を把握し、その生態的特性を解析することで、今後の富士山の利用と自然環境保全のあり方を具体的に検討する上で活用できる資料の収集を目的として実施したものである。

富士山のクモについて最初に調査したのは岸田（1928）で、「富士の研究」の中に発表した。

その後、関口（1940a, 1940b, 1943）、八木沼（1971）、Yaginuma（1972）、八木沼・西川（1973）、小野（1976）らによってクモ相が明らかにされてきている。

今回は、採集された標本のみで報告書を作成した。

本稿を進めるにあたり、一部の標本について同定していただいた山梨県の斎藤博氏に心から感謝申し上げる。

## 調査方法

主要調査地区内に共通の調査地点（St. 1～St. 7）を設定して採集を行ない、群集組成の把握や生物種群相互の関連性の検討等を行ない、各調査地区の生態的特性について解析した。

クモの採集に当たっては、紙袋（底面積×高さ；10.5×17.5×34.518cm）2個分の土壌を採取し、ツルグレン装置で抽出した他、ハンドソーティング、ベイトトラップにより採集した。

## 調査日および調査者

調査日および調査者は「土壌動物概説」に記された通りである。

## 結果および考察

採集された種は26科107種であった。のうち38種がサラグモ科のもので、全種数の35.6%を占める。これは採取したクモの大半が土壌性の

ものだからであり、こうした傾向は、他の県でも同様である。

本目録の科、属、種の配列については、谷川（2000）に従った。なお、種名の後が数字のものは成体であるが種名が決定できなかったものを、アルファベットのものは幼生のため種名が決定できなかったものを表す。

## 確認種

### 1 ジグモ科 Atypidae

1. ジグモ *Atypus karschi* Döenitz, 1887  
St. 7, 2002年5月2日, ♀1.

### 2 カネコトタテグモ科 Antrodiaetidae

2. カネコトタテグモ  
*Antrodiaetus roretzi* (L. Koch, 1878)  
St. 6, 2001年9月22日, ♀1.

### 3 マシラグモ科 Leptonetidae

3. マシラグモ属の一種 *Leptoneta* sp. A  
洞穴 12, 2001年9月18日, ♀1.  
洞穴 1, 2002年6月20日, ♀2.

### 4 ヤギヌماغモ科 Telemidae

4. ヤマトヤギヌماغモ  
*Telema nipponica* (Yaginuma, 1972)  
St. 6, 2002年4月25日, ♀1.

### 5 ユウレイグモ科 Pholcidae

5. シモングモ  
*Spermophora senoculata* (Duges, 1836)  
St. 6, 2001年9月22日, ♀1.  
洞穴 14, 2002年6月13日, ♀1.  
洞穴 12, 2002年6月20日, ♀1.

<sup>1</sup> 茨城県水戸教育事務所

6 タマゴグモ科 Oonopidae

6. ダニグモ

*Gamasomorpha cataphracta* Karsch, 1881

St. 6, 2001年9月22日, ♀1.

7. オキツハネグモ *Orchestina okitui* Oi, 1958

St. 6, 2002年4月26日, ♀1.

7 ホラヒメグモ科 Nestiidae

8. ホラヒメグモ属の一種 *Nesticus* sp. A

洞穴 13, 2002年6月13日, ♀1.

洞穴 29, 2001年8月20日, ♀1.

8 ヒメグモ科 Theridiidae

9. ヒメグモ科の一種 Theridiidae gen. et sp. 20

St. 1, 2001年9月22日, ♀2.

10. ヒメグモ科の一種

Theridiidae gen. et sp. 56

St. 4, 2002年4月18日, ♀1.

11. オガタモリヒメグモ

*Robertus ogatai* Yoshida, 1995

St. 5, 2001年9月23日, ♀1.

12. モリヒメグモ属の一種 *Robertus* sp. 31

St. 4, 2001年9月23日, ♀2.

13. モリヒメグモ属の一種 *Robertus* sp. 55

St. 4, 2002年4月18日, ♀1.

9 ヨリメグモ科 Anapidae

14. ヨロイヒメグモ

*Comaroma maculosum* Oi, 1960

St. 1, 2002年5月11日, ♂1.

10 サラグモ科 Linyphiidae

15. サラグモ科の一種

Linyphiidae gen. et sp. 16

St. 6, 2001年9月22日, ♀1.

16. サラグモ科の一種

Linyphiidae gen. et sp. 32

St. 4, 2001年9月23日, ♀1.

17. サラグモ科の一種

Linyphiidae gen. et sp. 39

St. 3, 2002年4月25日, ♀1.

18. サラグモ科の一種

Linyphiidae gen. et sp. 41

St. 3, 2002年4月25日, ♀1.

19. サラグモ科の一種

Linyphiidae gen. et sp. 45

St. 6, 2002年4月25日, ♀1.

20. サラグモ科の一種

Linyphiidae gen. et sp. 57

St. 1, 2002年5月11日, ♀1.

21. サラグモ科の一種

Linyphiidae gen. et sp. A

St. 1, 2001年9月23日, ♀4.

St. 3, 2001年9月22日, ♀8.

St. 4, 2002年4月18日, ♀1.

St. 5, 2001年9月23日, ♀6.

St. 6, 2001年9月22日, ♀16.

22. サラグモ科の一種

Linyphiidae gen. et sp. B

St. 1, 2001年9月22日, ♀1.

St. 2, 2001年9月22日, ♂1♀4.

St. 3, 2001年9月22日, ♀1.

St. 5, 2001年9月23日, ♀2.

St. 6, 2001年9月22日, ♀1

23. サラグモ科の一種

Linyphiidae gen. et sp. C

St. 3, 2001年8月8日, ♀2.

St. 6, 2002年4月25日, ♀4.

24. サラグモ科の一種

Linyphiidae gen. et sp. D

St. 4, 2002年4月18日, ♀1.

St. 6, 2001年10月7日, ♀1.

St. 7, 2002年5月2日, ♀2.

25. サラグモ科の一種

Linyphiidae gen. et sp. E

St. 6, 2001年10月7日, ♀12.

26. サラグモ科の一種

Linyphiidae gen. et sp. F

St. 4, 2002年4月18日, ♀1.

St. 5, 2001年10月7日, ♀1.

27. サラグモ科の一種

Linyphiidae gen. et sp. G

St. 5, 2001年9月23日, ♀1.

St. 7, 2001年10月7日, ♀1.

28. ヤミサラグモ属の一種 *Arcuphantes* sp. 63

St. 2, 2001年8月9日, ♀1.

29. ホラスカグモ  
*Caviphantes samensis* Oi, 1960  
 St. 2, 2002年5月9日, ♀9.  
 St. 3, 2002年4月25日, ♂1.  
 St. 6, 2001年9月22日, ♀2.
30. エゾマルサラグモ  
*Centromerus terrigenus* Yaginuma, 1972  
 St. 2, 2001年9月22日, ♂1.  
 St. 3, 2001年9月22日, ♂1♀5.
31. オノツノサラグモ  
*Eldonia kayaensis* (Paik, 1965)  
 St. 6, 2001年9月22日, ♀1
32. ノコギリヒザグモ  
*Erigone prominens* Bös. et Str., 1906  
 St. 7, 2001年9月23日, ♀1.
33. ヤセサラグモ属の一種 *Lepthyphantes* sp. 5  
 St. 7, 2001年10月7日, ♀1.
34. ヤセサラグモ属の一種 *Lepthyphantes* sp. 8  
 St. 2, 2001年9月22日, ♀1.  
 St. 3, 2001年9月22日, ♂1.
35. ニッコウミヤマケシグモ  
*Maro lautus* H. Saito, 1984  
 St. 2, 2002年5月9日, ♂1.  
 St. 6, 2001年9月22日, ♂1♀1.
36. ゴマグモ属の一種 *Micrargus* sp. 70  
 洞穴1, 2002年6月20日, ♂1.
37. ハンモックサラグモ  
*Neolinyphia angulifera* (Schenkel, 1953)  
 St. 3, 2001年8月8日, ♂1.
38. クスミサラグモ  
*Neolinyphia fusca* (Oi, 1960)  
 St. 3, 2001年8月8日, ♀1.  
 St. 7, 2001年10月7日, ♀1.
39. カントウケシグモ *Nippononeta kantonis*  
 Ono et H. Saito, 2001  
 St. 7, 2001年10月7日, ♂1♀1.
40. カイケシグモ *Nippononeta kaiensis*  
 Ono et H. Saito, 2001  
 St. 2, 2001年9月22日, ♂1.  
 St. 6, 2002年4月25日, ♀1.
41. ニホンケシグモ属の一種 *Nippononeta* sp. 25  
 St. 3, 2001年9月22日, ♂1♀1.
42. ニホンケシグモ属の一種 *Nippononeta* sp. 44  
 St. 3, 2002年4月25日, ♀1.
43. イマダテテングヌカグモ  
*Oia imadatei* (Oi, 1964)  
 St. 5, 2001年9月23日, ♀1.  
 St. 7, 2001年10月7日, ♂1♀1.
44. シミズサラグモ  
*Oreonetides shimizui* (Yaginuma, 1972)  
 St. 5, 2001年9月23日, ♀1.
45. エゾヤマサラグモ  
*Porrhomma montanum* Jackson, 1913  
 St. 1, 2001年9月22日, ♂1.
46. ヤマサラグモ属の一種 *Porrhomma* sp. 38  
 St. 3 2001年9月22日, ♀1.
47. アサカワゴマグモ  
*Pseudomicrargus asakawaensis* (Oi, 1964)  
 St. 4, 2001年9月23日, ♂1.
48. ズブトヌカグモ  
*Saitonia orientalis* (Oi, 1960)  
 St. 5, 2002年4月18日, ♂3♀2.  
 St. 6, 2001年9月22日, ♂1♀2.
49. トドヌカグモ  
*Scotinotylus eutypus* (Chamberlin, 1948)  
 St. 1, 2001年9月22日, ♀2.
50. スガナミヤマジコナグモ *Tapinocyba*  
*suganami* H. Saito et Ono, 2001  
 St. 7, 2001年10月7日, ♂1.
51. チョビヒゲヌカグモ *Walckenaeria*  
*golovachi* Eskov et Mrusik, 1994  
 St. 2, 2001年9月22日, ♂1.
52. コブヌカグモ属の一種 *Walckenaeria* sp. 46  
 St. 6, 2002年4月25日, ♀1.

## 11 アシナガグモ科 Tetragnathidae

53. サンロウドヨウグモ  
*Meta japonica* Tanikawa, 1993  
 洞穴1, 2002年6月20日, ♀3.  
 洞穴12, 2001年9月18日, ♀1.  
 洞穴13, 2002年6月13日, ♀1.  
 洞穴30, 2001年8月13日, ♀1  
 洞穴16, 2002年6月13日, ♀1.  
 洞穴44, 2001年8月20日, ♀1.
54. アシナガグモ属の一種 *Tetragnatha* sp. A  
 St. 6, 2001年9月15日, ♀1.

## 12 コガネグモ科 Araneidae

55. コガネグモ科の一種 Araneidae gen. et sp. A  
 St. 5, 2001年9月23日, ♀1.

56. ヤマオニグモ *Araneus uyemurai*  
Yaginuma, 1960  
St. 5, 2001年8月15日, ♀1.
57. ムツボシオニグモ *Araniella yaginumai*  
Tanikawa, 1995  
St. 57-1, 2001年8月19日, ♀1.

### 13 コモリグモ科 Lycosidae

58. コモリグモ科の一種  
Lycosidae gen. et sp. 53  
St. 2, 2002年5月9日, ♀1.
59. コモリグモ科の一種 Lycosidae gen. et sp. A  
St. 1, 2002年5月11日, ♀1.
60. チリコモリグモ  
*Alopecosa pulverulenta* (Clerck, 1758)  
St. 7, 2001年10月7日, ♀1.
61. ミズコモリグモ属の一種 *Arctosa* sp. A  
St. 1, 2001年10月19日, ♀1.
62. ウヅキコモリグモ  
*Pardosa astrigera* L. Koch, 1878  
St. 1, 2001年10月19日, ♀1.
63. タカネコモリグモ *Pardosa*  
*paramushirensis* (Nakatsudi, 1937)  
St. 1, 2001年9月15日, ♀3.
64. カイゾクコモリグモ属の一種 *Pirata* sp. 27  
St. 3, 2001年9月22日, ♀1.
65. カイゾクコモリグモ属の一種 *Pirata* sp. 42  
St. 3, 2002年4月25日, ♀1.
66. カイゾクコモリグモ属の一種 *Pirata* sp. A  
St. 3, 2001年9月22日, ♀1.  
St. 5, 2001年8月15日, ♀1.
67. アライトコモリグモ  
*Trochosa ruricola* (De Geer, 1778)  
St. 1, 2001年8月10日, ♀1.  
St. 7, 2001年9月16日, ♀1.
68. キタコモリグモ属の一種 *Trochosa* sp. A  
St. 4, 2001年8月12日, ♂2.

### 14 キンダグモ科 Pisauridae

69. キンダグモ科の一種  
Pisauridae gen. et sp. A  
St. 7, 2001年10月7日, ♀1.

### 15 タナグモ科 Agelenidae

70. タナグモ科の一種 Agelenidae gen. et sp. A  
St. 4, 2002年4月18日, ♀1.  
St. 6, 2001年9月23日, ♀1.

### 16 ナミハグモ科 Cybaeidae

71. ナミハグモ属の一種 *Cybaeus* sp. 1  
洞穴 12, 2001年9月18日, ♀1.
72. ナミハグモ属の一種 *Cybaeus* sp. 21  
St. 3, 2001年9月22日, ♀1.
73. ナミハグモ属の一種 *Cybaeus* sp. 34  
St. 4, 2001年9月23日, ♀1.
74. ナミハグモ属の一種 *Cybaeus* sp. 47  
St. 2, 2002年4月25日, ♀1.  
St. 3, 2001年8月9日, ♀3.  
St. 4, 2001年9月15日, ♀1.
75. ナミハグモ属の一種 *Cybaeus* sp. 62  
St. 2, 2001年8月9日, ♂6.  
St. 3, 2001年8月9日, ♀1.
76. ナミハグモ属の一種 *Cybaeus* sp. A  
St. 2, 2001年9月22日, ♀12.  
St. 3, 2001年9月22日, ♀3.  
St. 4, 2001年9月23日, ♀11.  
St. 5, 2001年9月23日, ♀46.  
St. 6, 2001年9月22日, ♂2♀23.  
洞穴 16, 2001年6月13日, ♀1.
77. ナミハグモ属の一種 *Cybaeus* sp. B  
St. 3, 2001年9月22日, ♀63.  
St. 4, 2002年4月18日, ♀1.  
St. 5, 2001年8月15日, ♂1♀1.
78. ナミハグモ属の一種 *Cybaeus* sp. C  
St. 6, 2001年8月12日, ♀1.

### 17 ハタケグモ科 Hahniidae

79. ハタケグモ *Hahnica corticicola*  
Bös. et Str., 1906  
St. 6, 2002年4月25日, ♀2.  
St. 7, 2001年10月7日, ♂2.
80. ヤマハタケグモ *Neoantistea*  
*quelpartensis* Paik, 1958  
St. 4, 2001年9月15日, ♂1♀1.

18 ハグモ科 Dictynidae

81. コタナグモ属の一種 *Cicurina* sp. A  
St. 7, 2001年9月22日, ♀1.

19 ガケジグモ科 Amaurobiidae

82. ヤチグモ属の一種 *Coelotes* sp. A  
St. 2, 2001年9月22日, ♀3.  
St. 6, 2001年8月12日, ♀1.  
St. 7, 2001年10月7日, ♀1.  
洞穴30, 2001年8月13日, ♀1.
83. ヤチグモ属の一種 *Coelotes* sp. B  
St. 5, 2002年4月18日, ♀3.
84. ホラミズヤチグモ *Coelotes antri*  
(Komatsu, 1961)  
洞穴12, 2002年6月2日, ♀1.
85. ヤチグモ *Coelotes exitialis* L. Koch, 1878  
St. 6, 2001年9月16日, ♀1.
86. アズマヤチグモ  
*Coelotes kitazawai* Yaginuma, 1972  
精進口登山道, 2001年9月26日, ♂1.  
St. 5, 2001年9月23日, ♂1♀1.  
St. 6, 2001年9月23日, ♂1♀1.

20 ウエムラグモ科 Liocranidae

87. ウラシマグモ  
*Phrurolithus nipponicus* Kishida, 1914  
St. 6, 2001年9月22日, ♀4.

21 フクログモ科 Clubionidae

88. フクログモ属の一種 *Clubiona* sp. A  
St. 1, 2002年5月11日, ♀1.  
St. 3, 2001年9月22日, ♀1.
89. フクログモ属の一種 *Clubiona* sp. B  
St. 7, 2012年10月7日, ♀1.
90. マイコフクログモ  
*Clubiona rostrata* Paik, 1985  
St. 4, 2001年9月23日, ♀1.

22 ワシグモ科 Gnaphosidae

91. ワシグモ科の一種 Gnaphosidae gen. et sp. A  
St. 4, 2002年4月18日, ♀1.

St. 7, 2001年10月7日, ♀8.

92. ワシグモ科の一種 Gnaphosidae gen. et sp. B  
St. 7, 2001年10月7日, ♀1.
93. ケムリグモ属の一種 *Drassyllus* sp. A  
St. 1, 2001年9月22日, ♀1.  
St. 7, 2001年10月7日, ♀6.

23 アシダカグモ科 Sparassidae

94. アシダカグモ属の一種 *Heteropoda* sp. A  
St. 4, 2001年8月15日, ♀1.  
St. 6, 2001年9月16日, ♀1.
95. コアシダカグモ  
*Sinopoda forcipata* (Karsch, 1881)  
大室山登山口, 2001年10月26日, ♀1.

24 エビグモ科 Philodromidae

96. ヤドカリグモ *Thanatus miniaceus*  
Simon, 1880  
St. 6, 2001年9月15日, ♀1.

25 カニグモ科 Thomisidae

97. ワカバグモ *Oxytate striatipes*  
L. Koch, 1878  
St. 6, 2001年9月15日, ♀1.
98. ニッポンオチバカニグモ  
*Ozyptila nipponica* Ono, 1985  
St. 7, 2001年10月7日, ♀2.
99. オチバカニグモ属の一種 *Ozyptila* sp. A  
St. 7, 2001年9月16日, ♀1.
100. ヤミイロカニグモ  
*Xysticus croceus* Fox, 1937  
St. 4, 2001年9月23日, ♂1.
101. ヤミイロカニグモ属の一種 *Xysticus* sp. A  
St. 2, 2001年9月22日, ♂1.  
St. 4, 2001年9月23日, ♀2.  
St. 7, 2001年10月7日, ♀1.

26 ハエトリグモ科 Salticidae

102. ハエトリグモ科の一種  
Salticidae gen. et sp. A  
St. 6, 2001年9月15日, ♀1.  
St. 7, 2001年10月7日, ♀1.



103. ハエトリグモ科の一種  
Salticidae gen. et sp. B  
St. 7, 2001年10月7日, ♀1.
104. ハエトリグモ科の一種  
Salticidae gen. et sp. C  
St. 7, 2001年10月7日, ♀1.
105. ハエトリグモ科の一種  
Salticidae gen. et sp. D  
St. 1, 2001年9月22日, ♀1.
106. ウデブトハエトリグモ  
*Harmochirus insulanus* (Kishida, 1914)  
St. 5, 2001年9月23日, ♂1.
107. ウススジハエトリグモ  
*Yaginumaella striatipes* (Grube, 1861)  
St. 5, 2001年9月14日, ♀1.

#### 貴重種・注目種

カネコトタテグモは、国のレッドデータブックで準絶滅危惧種に選定されている。サンロウドヨウグモは、群馬県レッドデータ(2002)で絶滅危惧Ⅱ類に選定されている。

この他、本調査では、ホラヒメグモ属の一種が洞穴13、洞穴29の2ヶ所で採集されているが、いずれも幼生で種名を決定できず、フジホラヒメグモ *Nesticus uenoi* (国の絶滅危惧Ⅱ類)の生息は確認できなかった。

#### 共通調査地点の環境の特徴

出現種数が一番多かったのはSt. 6で33種であったが、他県の調査結果から考えてアカマツ林の土壌中に特に多いというわけではない。

St. 3は23種、St. 7は24種でやや出現数が高いが、環境あるいは高度との関連でとらえることは難しい。

今回の調査で、共通調査地点以外の溶岩洞で採集されたマシラグモ属の一種、ホラヒメグモ属の一種、サンロウドヨウグモ、ホラミズヤチグモは洞穴性のクモである。

#### 文献

- 岸田久吉(1928)第9章蜘蛛類真性クモ目. 富士の研究IV. 富士の動物・富士植物. p. 459-491、古今書院.
- 小野展嗣(1976)富士山のクモ. check list. KISHIDAIA, 40: 6-10.
- Saito H. and Ono(2001)New Genera and Spiders of the Spider Family Linyphiidae (Archnida, Araneae) from Japan. Bull. natn. Sci. Mus., Tokyo, 27: 1-59
- 関口晃一(1940a)山中湖畔の動物相(XⅡ). 真性蜘蛛類(1) 動物学雑誌, 38: pp. 31-39.
- 関口晃一(1940b)山中湖畔の動物相(XⅩ). 真性蜘蛛類(2) 動物学雑誌, 38: pp. 6-13.
- 関口晃一(1943)富士山及びその付近の動物(XⅩⅥ). 洞穴産多足類・蜘蛛類及びその他二三昆虫類についての小観察. 動物学雑誌, 39: pp. 44-46.
- 菅波洋平(2001)クモ類. 茨城県央地域の土壌動物. 茨城県自然博物館第2次総合調査報告書: pp. 332-342、茨城県自然博物館
- 谷川明男(2000)日本産クモ類目録. KISHIDAIA, 78: 79-142.
- 八木沼健夫(1971)富士山の真性蜘蛛類(予報). 富士山・富士急行(株)、: pp. 1018-1021.
- Yaginuma T. (1972)The fauna of the caves around Mt. Fujisan. Ⅹ. Araneae (Arachnida) Bull. Nat. Sci. Mus., 15: pp. 267-334.
- 八木沼健夫・西川喜朗(1973)7富士山の蜘蛛. 富士山西斜面学術調査報告書: pp. 120-145. 建設省中部建設局富士砂防工事事務所.

表1 共通調査地点で確認されたクモ類の比較

\* : 洞穴

No.		St1	St2	St3	St4	St5	St6	St7
	ジグモ科							
1	ジグモ							○
	カネコタテグモ科							
2	カネコタテグモ						○	
	マシラグモ科							
3	マシラグモ属の一種A							*
	ヤギヌマグモ科							
4	ヤマトヤギヌマグモ						○	
	ユレイグモ科							
5	シモングモ						○	*
	タマゴグモ科							
6	タニグモ						○	
	オキツハネグモ						○	
	ホラヒメグモ科							
8	ホラヒメグモ属の一種A							*
	ヒメグモ科							
9	ヒメグモ科の一種20		○					
10	ヒメグモ科の一種56				○			
11	オカタモリヒメグモ					○		
12	モリヒメグモ属の一種31				○			
13	モリヒメグモ属の一種55				○			
	ヨリメグモ科							
14	ヨロイヒメグモ		○					
	サラグモ科							
15	サラグモ科の一種16							○
16	サラグモ科の一種32				○			
17	サラグモ科の一種39							
18	サラグモ科の一種41				○			
19	サラグモ科の一種45							○
20	サラグモ科の一種57	○						
21	サラグモ科の一種A	○		○	○	○	○	
22	サラグモ科の一種B	○	○	○		○	○	
23	サラグモ科の一種C			○			○	
24	サラグモ科の一種D				○		○	○
25	サラグモ科の一種E						○	
26	サラグモ科の一種F						○	
27	サラグモ科の一種G						○	○
28	タマヤミサラグモ属の一種63		○					
	ホラヌカグモ		○	○			○	
30	エリマルサラグモ		○	○				
31	オツノサラグモ						○	
32	ノコギリヒサグモ							○
33	ヤセグモ属の一種5							○
34	ヤセグモ属の一種8		○	○				
35	ニコウミヤマケシグモ		○				○	
36	ゴマグモ属の一種70							*
37	ハシモックサラグモ				○			
38	クシミサラグモ				○			○
39	カントウケングモ							○
40	カイケングモ						○	
41	ニホンケングモ属の一種25							
42	ニホンケングモ属の一種44				○			
43	イマダテケングモ							○
44	シミスサラグモ						○	
45	エリヤマサラグモ	○						
46	ヤマサラグモ属の一種38				○			
47	アサカリゴマグモ							○
48	ズフトヌカグモ						○	○
49	トトヌカグモ	○						
50	スカナミヤマシコナグモ							○
51	チョビヒクヌカグモ		○					
52	コブヌカグモ属の一種46							○
	アシナカグモ科							
53	サンロウトヨウグモ							*
54	アシナカグモ属の一種A						○	
	コカネグモ科							
55	コカネグモ科の一種A						○	

No.		St1	St2	St3	St4	St5	St6	St7
56	ヤマオコグモ					○		
57	ムツホシオコグモ コモリグモ科							
58	コモリグモ科の一種53		○					
59	コモリグモ科の一種A	○						
60	チロコモリグモ							○
61	ミスコモリグモ属の一種A	○						
62	ウツキコモリグモ	○						
63	カネコモリグモ	○						
64	カイヅクコモリグモ属の一種27			○				
65	カイヅクコモリグモ属の一種42			○				
66	カイヅクコモリグモ属の一種A			○		○		
67	アライトコモリグモ	○						○
68	キタコモリグモ属の一種A キタグモ科				○			
69	キタグモ科の一種A タナグモ科							○
70	タナグモ科の一種A ナミハグモ科				○		○	
71	ナミハグモ属の一種1			○				*
72	ナミハグモ属の一種21			○				
73	ナミハグモ属の一種34			○				
74	ナミハグモ属の一種47				○			
75	ナミハグモ属の一種62		○	○				
76	ナミハグモ属の一種A		○	○	○	○	○	*
77	ナミハグモ属の一種B			○	○	○		
78	ナミハグモ属の一種C ハタケグモ科						○	
79	ハタケグモ						○	○
80	ヤマハタケグモ ハグモ科				○			
81	コタナグモ属の一種A カケシグモ科							○
82	ヤチグモ属の一種A		○				○	○
83	ヤチグモ属の一種B					○		*
84	ホラミスヤチグモ							*
85	ヤチグモ						○	
86	アスマヤチグモ ウエムラカグモ科					○	○	
87	ウラシマグモ フクログモ科						○	
88	フクログモ属の一種A	○		○				
89	フクログモ属の一種B						○	
90	マイコフクログモ ワシグモ科				○			
91	ワシグモ科の一種A				○			○
92	ワシグモ科の一種B							○
93	ケムリグモ属の一種A アシダカグモ科	○						○
94	アシダカグモ属の一種A				○		○	
95	コアシダカグモ エヒグモ科							
96	ヤトカリグモ カニグモ科						○	
97	ワカバグモ						○	
98	ニッポノチハカニグモ							○
99	チハカニグモ属の一種A							○
100	ヤミイロカニグモ				○			
101	ヤミイロカニグモ属の一種A ハエトリグモ科		○		○			○
102	ハエトリグモ科の一種A						○	○
103	ハエトリグモ科の一種B							○
104	ハエトリグモ科の一種C							○
105	ハエトリグモ科の一種D	○						
106	ウテップトハエトリグモ					○		
107	ウスズメハエトリグモ					○		
	出現数	15	14	23	19	17	33	24
	出現率 (%)	10.2	9.5	15.6	12.9	11.6	22.5	17.7